



法然の説法 「念仏往生が諸行往生 よりも勝れていること」

新井俊一師



過去5年ほど私は親鸞聖人の最晩年の著述『西方指南抄』を現代日本語に訳してきました。もうほとんどできていて、次にやるべきことは、そこから最重要部分を選んで英訳することです。また年月がかかるでしょう。生きている間に何らかの形にできれば、と思っています。ここに訳出したのは6巻ある中の上巻の始めの部分です。念仏往生が他の諸行往生に比べてずっと勝れている理由を書いています。なお次のエッセイでは、これについていくらかの論説を書きたいと思っています。

二つには、光明攝取（光明による救い）である。これは阿弥陀仏が法蔵菩薩であったときに建てられた本願の名号を称え、お体のあらゆる部分から発する光明によって念仏の衆生を攝取して往生させてくださり、決して捨てられることはない。他の行の行者は攝取されない。

三つには、弥陀が自らおっしゃったことに、「跋陀和菩薩が極楽世界に参って、どのような行をすればこの国に往生できるのでしょうか、と聞いたので、私は、我が国に生まれようと思えば、私の名号を休むことなく称えれば往生できるであろう、と答えた」とある。（一巻本『般舟三昧経』意）。他の行はお奨めにならなかった。

四つには、釈迦は『観無量寿経』で阿難に念仏を依嘱して、念仏を後世に伝えて広めるように、と申しつけられた。他の行は託されなかった。

五つには、諸仏が証明しておられる。これは『阿弥陀経』に説かれていることである。釈迦仏が多くの行の中から特に選んで念仏往生の道を説かれると、六方の諸仏は各々念仏往生が正しいことをほめられて、広長の舌を延ばして、あまねく三千大千世界を覆って証明された。これによって一切衆生は、念仏すると往生することは疑う余地がないことを知らしめら

12月の予定

- 7日 10時 成道会
- 10時45分 日本語プログラム
- 11時45分 ポットラック
- 14日 10時 家族法要
- 日本語プログラムなし
- 11時 別院総会
- 21日 10時 家族法要
- 10時45分 日本語プログラム
- 25日 事務所休み
- 28日 10時 家族法要 (DSなし)
- 10時45分 日本語プログラム
- 31日 7時 除夜法要
- ***
- 4日 1時半 日系マナー法要
- 23日 10時半 敬老ホーム法要

れる。他の行については、諸仏はこのような証明をされておられない。

六つには、念仏は法滅の時代までも有効な往生の道である。善導大師が『礼讃』に、「仏滅から一万年たって三宝が滅んでも、この経はさらに百年間この世に留まって衆生を救済し続けるであろう。その時、阿弥陀仏の御名を聞いて一度でも念仏する者は、誰でも弥陀の浄土に往生することができる」と言っているが、これは、末法万年の後、ただ念仏の一行だけが留まって念仏の行者を往生させ続ける、と

いう意味である。他の行ではそうではない。また『大無量寿経』に三輩往生^[1]の業を説く中に、菩提心（悟りを得たいと願う心）および起立塔像（仏塔や仏像を建立する）などの念仏以外の行をも説いてはいるが、経の最後の流通分のところでは、「阿弥陀仏の名号を聞くことができ、躍り上がるほど喜んで一回でも念仏すれば、この人は大きな利益を得て、最高の功德をまれなくいただくことになる」とほめている。他の行を指して最高の功德とはほめておられない。念仏往生の要旨は以上の通りである。

先生の略歴：相愛大学名誉教授、文学博士（ハワイ大学）、浄土真宗本願寺派教師。



会長の挨拶

森久保ゆきお

2014年も終わりに近づきました。今年を振り返り新年を見つめてみました。

2014年はメンバーシップ、プログラム、会館に重点をおいて取り組む計画でした。3箇所において前進したとおもいます。

メンバーシップにおきましては、ゴールにむかって行くことを強調し、複数宗教家族や複数のお寺の家族などの現代のサンガに合わせられるようにしました。

プログラムでは、現在のメンバーや、将来にメンバーとなる可能性のある方との両方に見合ったプログラムを提供してきました。そしてミニスターのトレーニングも活気と経験を「ミニスターの席」に加えてきました。

そして会館についてですが、とても献身的なメンバーのお陰で短期的・長期的なゴールに確かな進歩がありました。本堂と他の部分は永年のないよい状態になりました。そして長期計画へも向かっています、建物は古くそれに取り掛かる必要性が以前から話し合われてきました。



2015年が始まるのを楽しみにしています。もっと大事な部分を改善、前進することに張り切っています。もっとすることがあります。私たちが願っているより時間がかかるものです。

私は又、2015年2月の西北部仏教徒大会を楽しみにしています。今大会の委員長とその委員会は永年の参加者になじみ深く親しんだものに、またフレッシュで連帯感のあるものを新しい方々にと連日一生懸命に計画しております。

別院に今年も大変多くの方々からご支援、ご援助をいただきました。一人ひとりに感謝するには多すぎるの方々です、でも一人づつの方々のご奉仕がいかに大切かを、そして私は感謝しております。メンバーシップ、ご奉仕、ご寄付はシアトル別院の持続力、命綱です。貴方は別院というコミュニティーの一部

で、世界の中のこの実り豊かな地に、仏様と親鸞聖人の深い、何世紀にも続く英知を広め続けています。
おかげさまで。合掌。

2015年法事予定

故人の面影をしのび、感謝すると共に、故人の命日を縁として、家族が仏法に触れる機会です。

* 法事のご要望は別院事務所までご連絡下さい。206-329-0800.

亡くなった年

2014年	一周忌	1年目	1999年	十七回忌	16年目
2013年	三周忌	2年目	1991年	二十五回忌	24年目
2009年	七回忌	6年目	1983年	三十三回忌	32年目
2003年	十三回忌	12年目	1966年	五十回忌	49年目

お餅セール

お餅のチケットが日曜日に売り出されています。事務所でもお求めになれます。

27日1時—5時、28日9時半—1時にピックアップできます。その後は事務所におたずねください。お重ねは玄関のオーダーブックに名前を予約して下さい。

1ダース 4ドル お重ね 各5ドル 餅セールはダーマ・スクール、Jr. YBA、祭り太鼓などの青少年グループのサポートになります。

第68回西北部仏教徒大会・シアトル別院仏教会主催

2015年2月13-15日 ベルビュー・ウェスティン・ホテル

ゲストスピーカー ハリー・ブリッジ師、オークランド仏教会

日本語プログラムも用意されています。

申し込みは後日詳細は日曜法要・各団体で案内されます。

詳細は各団体代表か別院事務所まで問い合わせして下さい。

ボーディーデー・ポットラック

ダーマ・スクールより別院メンバーの方々にボーディーデー・ポットラックにご招待します。12月7日11時45分より。何か一品お持ちください。

別院お正月パーティー

1月11日12時—3時 チケットは15ドルで、すでに売り出されています。日曜法要日か事務所までお問い合わせください。12月22日までにお求めください。子供のランチもあります。事務所までお問い合わせください。

会員部より

別院維持会会員の年度会費は70才以上は\$250 (\$500 ご夫妻)、70才以下は\$300 (\$600 ご夫妻)です。これは別院の維持に対しての最低額になります。分割でも払えます、事務所までお申し出下さい。今年分の会費をお支払いになった方のお名前が英語文にあります。

婦人会便り

会長の挨拶

馬場ジャネット



総会並びに慰労会：今期も又、あっという間に過ぎてしまいました。2014年度は、役員、理事、そしてメンバーのご助力により、私達、婦人会として成果のある年となりました。11月16日の総会に於いて、年中行事と婦人会活動の報告が行われました。理事の方々の計画と統率力により、たくさんの行事を消化する事が出来ました。多忙な中、婦人会理事の方々の、リーダーシップに感謝しています。

婦人会理事の方々、そして名誉理事の方々に心ばかりの昼食を兼ねた慰労会を総会の後、ダイニングルームにて催しました。

世界仏教婦人会大会（カルガリー、カナダに於いて）：15名の別院婦人会のメンバーが2015年5月30～31日に開かれる、世界仏教婦人会大会に、日本を始め、南米、ハワイ、その他北米のそれぞれの地区からの参加者と合流する予定です。此の大会は、浄土真宗本願寺派仏教婦人会世界連合が後援者となり、カナダ浄土真宗仏教婦人会の招待により開催されます。大会は「いだかれて ともにつながる わたしのいのち」をテーマに、「ワン・ワールド・サンガ」というスローガンのもと浄土真宗男女が集います。私たちもその集まりに参加するのを楽しみにしています。

オライオンセンターへの夕食提供：婦人会メンバーによるホームレス若人への夕食が、今回は、新宅フランさんがチーフとなり献立を作りメンバーの方達の助力により提供されました。又、豊島美智子さんの手編みの帽子がこの寒い冬用にセンターに寄付されました。他にも、ソックス、下着、手袋、石鹸、シャンプー等、ホームレスの若い人達のために寄付を集めています。教会の待合室の前に箱を於いておりますのでよろしくお願ひします。

2015年新年会：2015年1月11日が年の初めの新年会です。会員の皆さん、親戚、お友達をお誘いの上、是非、御出席下さい。お弁当のチケット、15ドル（子供は5ドル）で販売いたします。5才以下の子供さんは無料ですがサインアップが必要です。弁当（大人、子供）のオーダーが必要です。12月22日までに、事務所またはそれぞれの仏教会の団体より御求めください。

料理部委員会：婦人会料理部部長、川原律子さんには本当に感謝しています。何年もの彼女のしっかりしたリーダーシップで、新年会には、煮豆、きんぴら、フアンドレイズには、チャーメン、報恩講には、にごめ、ぜんざい、そしてお彼岸には、おはぎと、数え上げれば、数えきれないほどの料理のスキルを発揮してくださっています。今年開かれた、全米回教師代表者会議のリフレッシュメントには、チーフ律子さん自ら時間をかけてメニューを用意し、それぞれのスキルを持っておられる料理部の委員の方々、墨田フローレンス、川本正子、中西清子、加藤 富田ナイナ、ヴァート美知、そして山崎美代子のみなさんとのチームワークのもと、軽食のデッシュを用意されました。いつも、川原律子さんを始め料理部委員の方々には、本当にお世話になっています。 合掌

12月の予定

14日 別院総会
31日 大晦日サービス

2015年

1日 1月1日サービス
11日 新年会

通信書記（日） 寺田鈴子 提出

今後の予定など

- 1月1日(木) 修正会 元旦法要
- 1月11日(日) 新年会・別院役員就任式
- 1月18日(日) 報恩講
- 1月23-24日(金-土) 桑原浄信師セミナー(日本語・英語) 後日詳細
- 1月25日(日) 日曜法要 ご法話 桑原浄信師

日本語法要

シアトル別院では毎日曜日 10時45分頃から日本語プログラムとして、日本語のご法話のビデオを見せて頂いております。30分くらいです。いらした事のない方も気楽にぜひご参加ください。お待ちしております。

BWA慰労会より



今年も一年あっというまでした。12月に入り寒さも厳しくなります、皆さん元気で新しい年を迎えられますように、後一ヶ月がんばりましょう。来年1月には桑原先生がおみえになります。楽しみにお待ちしております。日本語セミナーはまだ日時決まってませんがどうぞ皆様お誘いの上ご出席ください。